



今日が楽しく

明日が待ち遠しくなる学校

- かんがえる子 (知)
- おもいやりのある子 (徳)
- たくましい子 (体)

滝沢市立一本木小学校

令和7年 1月16日

第16号 文責：亀丸

# いっぽんぎ

## 三学期が始まりました

さほど雪が降ることもなく比較的暖かな年の瀬でした。昨年度は能登半島地震などの暗いニュースでの年明けでしたが、今年は穏やかな新年を迎えることができました。そして、今日にこやかな表情の子ども達と再会することができ、とても温かい気持ちになりました。寒々とした校舎に活気が戻り、明るい気持ちで3学期のスタートをきることができました。

冬らしい遊びやスポーツ、年末年始の楽しい行事や親戚との再会など、子ども達は冬休みを十分に満喫したことと思います。冬休みの課題等、保護者の皆様のご指導に感謝いたします。

3学期は43日しかない大切なまとめの学期です。その学年で学ぶことを身に付け、次の学校・学年に進学・進級していくという意識を高める学期です。中学校へ進学する6年生、学校のリーダーを引き継ぐ5年生、そのほかの学年もどんな姿で進級するのかを思い描かせながら学校生活を送らせたいと思います。保護者の皆様、3学期もよろしく願いいたします。

### 「対話をしよう」 ～3学期始業式の話から～

3学期ぜひ取り組みたいこととして、始業式の中で「対話」について話しました。

子ども達が大人になったとき、今以上に予測困難で解決すべき課題が多い社会となっていると言われています。そんな中でも、仲間と協働し困難な課題を解決していくためには、「対話力」が重要であると言われています。学校教育でも「対話的な学び」を位置付けその育成に取り組んでいます。

対話の土台は「聴くこと」だと考えます。「相手の話を聴く力」を高めながら「対話力」を身に付けていくために、子ども達に頑張ってほしいことを低・中・高学年ごとに話しました。

#### 【上手に対話するために大切にしたいこと】

#### 1 低学年 「お話しをしよう」・・・聴く力と話す力を高める

- 同じ話題で話したり聴いたりする (相手に伝わるように話す, 相手の話をしっかり聴く)
- 言葉のドッジボールはだめ (相手が受けとることができない言葉, 心がチクっとする言葉はだめ)
- 言葉のサッカーはだめ (1人で言いつぱなし, 自分だけ話して満足ではだめ)
- 言葉のキャッチボールをする (順番に, あたたかい言葉で, やさしく投げかける)

#### 2 中学年 「思いをくみとろう」・・・相手の思いに気づく力を高める

- 言葉や表情, 身振り手振り等見えることからくみとる
- 見えない相手の気持ちを考えながらくみとる
  - ・ 考え方やその理由, 大切にしている思い
  - ・ その人の立場やその人らしさ ・ その人の希望や願い

対話力をみがいて  
みんな笑顔  
みんな幸せ

#### 3 高学年 「意見をすりあわせる」・・・違いを解決する力を高める

- 自分と相手の意見の同じところや違うところをはっきりとさせる
- どちらの意見がいい悪いではなく, 意見が違うのが当たり前と考える
- みんなが賛成する意見をつくりあげる

- ・時には自分の意見を主張する
- ・時には相手に譲る
- ・全く新しい考えを生む

### 「児童代表の言葉」 ～児童会副会長 井上 夏実さん～

三学期になると6年生は中学生になる準備をしなければいけません。その準備の中には行動も含まれています。そこで私は、三学期の目標が3つあります。

1つ目は、最高学年としての意識です。これは、6年生になって一学期から心がけています。一学期も二学期も6年生だという気持ちが弱くなってしまったことが何回もありました。例えば、6年生みんなで決めためあてを守ることができなかつた、人任せにしてしまった、などです。でも、6年生としての気持ちも深められたこともありました。例えば一人勉強です。終わった一人勉強はたなの上に積み上げられています。みんなで目標の高さを決め今も取り組んでいます。その一人勉強の内容も工夫している人がいます。他には学習発表会を自分達で完成させたなど、最高学年として頑張ることができた場面もありました。

2つ目は、自分からチャレンジすることです。自分から見てがんばれたと思ったことの中には、いろんなことにチャレンジできたというのもありました。いろんなコンクールや、やったことのない仕事にチャレンジすることができました。チャレンジしたことによって、できるようになったことがたくさんありました。なので、私は三学期もいろんなことにチャレンジしたいと思いました。

最後の3つ目は、やると決めたらやり切ることです。今までやると決めたはずなのにあきらめてしまったことが何度もありました。やり切ることができなかつたとき、後から、やればよかったなと後悔してしまいます。だからやり切ることができれば自分に満足できるんじゃないかと思いました。やると決めたこと以外にもやらなければいけないことを後回しにしないこともがんばります。例えば土曜日に宿題をやるうとして、「今日はやる気がでないから明日やろう。」と思うことがあると思います。次の日に2倍がんばるよりもその日のうちにその日の分をやれば2倍がんばる必要もなくなります。だから私は後回ししないようにします。

この3つ以外にも目標はあるけど、6年生としての残りの時間を大切に、中学生に向けて自分に自身をもてるようにがんばりたいと思います。

### 引き続き感染症対策をお願いします

2学期はインフルエンザの感染拡大に伴い学級を閉鎖する学年もありました。特にインフルエンザは感染拡大のスピードが速く、最初にり患が確認されてから3～4日で感染がピークに達しました。3学期も感染症対策を講じながら教育活動を実施し、学級を閉鎖することがないようにしていきたいと思います。子ども達が元気に学校生活を送ることができるようご家庭でのご協力をお願いいたします。

- 1 バランスの良い食事、十分な睡眠、適度な運動を心がけさせてください。
- 2 熱がなくても風邪様の症状がある場合は無理をせず休養をとらせてください。
- 3 家庭内にり患者がいても、本人が元気で症状がなければ登校できます。
- 4 マスクの着用は原則子どもに任せていますが、学級の感染状況によっては教室内ではマスクの着用を推奨する場合があります。常にマスクを持たせていただきたいと思ひます。(学級の感染状況によりますので、一律ではありません)

- ・しっかり食事
- ・たっぷり睡眠
- ・適度な運動
- ・手洗い
- ・症状があるときはマスク
- ・定期的な換気

